

お弁当の日通信



令和元年11月16日 小笠原中学校

No. 6 保健室

今月の食育講話は、「行事食について考えよう。」というテーマで話がありました。1964年の東京オリンピックの選手村の料理長の話から始まり、「世界の行事食」のクイズがありました。

来年、いよいよ2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。先日のラグビーワールドカップでもたくさん外国人が日本に来ましたね。様々な国の文化を知ること、食についての知識や、幅も広がります。そして、日本の文化や食についても、ぜひ外国の人達に教えてあげましょう！

今月は、縦割り弁当の日でした。

台風の影響で、10月のお弁当の日が中止となり、久々のお弁当の日でした。今月は、縦割り弁当で、1～3年生を縦割りにし、4つのグループに分かれて各教室でお弁当を食べました。縦割り弁当は、今年で2回目。いつもと違うグループで食べるお弁当は、テスト勉強の気分転換になったでしょうか。それぞれグループごとに紹介していきます。

Aグループ



Bグループ



Cグループ



Dグループ



11月は行事が多く、日程がテスト前と重なり「大丈夫かな。」と心配でしたが、前の晩に仕込んだり、簡単なメニューにしたり工夫して取り組んでくれました。1年生は、家庭科で習った「生姜焼き」を作った生徒が多かったです。授業で習ったことを、実際の生活で実践してみることは、とても素敵なことです。

感想では、「タコライスを作った。後片付けができなかったから、次はそこまでする。」(1年男子)、「シュウマイ、ポテトサラダ、ニラたまを作った。お弁当用だから冷たくても美味しいようにシュウマイの味を濃くした。」(2年女子)、「チャーハンを作った。ご飯をパラパラに作れなかった。」(3年男子)、「きんぴら・唐揚げ・ミニハンバーグなどを作った。7:10に起きてめちゃめちゃ焦ったけど、できて良かった。次はメニューを決めたり食材買ったりしたいね〜。」(3年男子)などがあがりました。

保護者の皆様へ

久しぶりの「お弁当の日」でしたが、ご家庭での様子は、いかがでしたでしょうか。今回は、当日雨が降り、いつもより家を出る時間帯が早かったり、テスト前で勉強に忙しかったりと、いつもより大変だったと思います。

「先生、お弁当の日、辛いです。」と言いつつ、朝5時半に起きてオムライスを作った生徒がいました。大変だったという表情と、「ちゃんとできたぜ！」という表情の両方を感じられました。

お弁当作りは大変ですが、取り組めた人にしか得られない学びや経験があります。すぐ結果は見えなくても、一人暮らしをした時にふと思い出したり、家族が具合が悪い時に料理を作ってあげたりなど、知らず知らずに見えない力となっていくはずですよ。今年度残り4回となった「お弁当の日」。ご家庭のできる範囲での取組を、これからもご協力をお願いします。

次回のお弁当の日は、12月17日(火)です！